

2019年度第3回広報委員会議事録

【日時】 2019年12月3日(水曜日) 15時30分～17時30分・懇親会18時

【場所】 よつば総合法律事務所 懇親会 龍千葉店

【出席予定】 筒井隆行、川名敏弘(安房)、本吉淳(木更津)、大森滋(茂原)、三宝康司(市原)
山田悦孝(千葉)、山倉等(北総)、宮内知良(銚子)、須田孝憲(京葉)、柴田悟(東葛)

【オブザーバー】 小泉勇登(千葉日報) 【代理】【OL出席】 なし

【欠席】 柴田(東葛)、宮内(銚子)

【出席】 筒井隆行、川名敏弘(安房)、本吉淳(木更津)、大森滋(茂原)、
三宝康司(市原) 山田悦孝(千葉)、山倉等(北総)、須田孝憲(京葉)、

報告事項

日本代協広報委員会・機関紙編集委員会からの報告

協議・議事

1、 ■千葉日報広告に関して

前回2018年度の方式を踏襲し今回は、台風15号19号等の千葉県の災害を受けて紙面のキャッチコピーを消費者に訴求力ある一文を加える。

【風害、水害、地震 暮らしの保険の再点検！あなたの保険は万全ですか？】

【あなたの地域のトータルプランナーにご相談ください。】

広告掲載の案内文に、QRコードを付記して申込方法は例年のFAXとメールに加えてLINEでも申込が可能ないように利便性を図る。これにより写真の掲載の事務量も格段に減ると思われる。申込案内文は、広報委員会が助言し千葉日報の小泉氏が作成する形とする。

○掲載日は、総会日とする。

また公開セミナー等の開催がある場合には、その開催告知にあわせての総会日時の告知記事は可能とのこと。

○以下を理事会への千葉日報広告改革提案として具申したい。

- ・千葉県紙であることを利用して今回の台風豪雨被害の県民への「災害お見舞い文を追記」する。
- ・千葉代協より今回の災害に対しての県民の皆様へお見舞い文を紙面拡大して載せる。
- ・県負担の掲載料は、10万円から20万円としたい。
- ・各支部広報委員も支部掲載者を増す動きを責任を持って行う。
- ・掲載者の増加をはかり広告紙面の拡大を図りさらなる広告力アップを目指す。
- ・広告力アップにより会員のメリットと非会員への加入誘導にも期待したい。
- ・次回の理事会までに紙面拡大の暫定紙面案を作成するようにする。

○今後の行程に関して

1月20日頃までに理事会に提示できるような紙面拡大案の作成。

2月21日までにLINE申込に対応した案内文を校了する。

2、

■千葉代協だより第2号に関する内容とスケジュール確認

2号は県事業の写真入り活動報告と支部事業の写真入り活動報告とする。

○今後の行程

年明けより支部広報委員が写真と原稿を準備していく。

2月13日予定の広報委員会までに各委員で準備する。

次回第4回広報委員会は、主作業は千葉代協だよりの作成とする。

3、その他

今村弁護士を交えての懇親会開催。

次回開催 2020年2月13日14時から

場所 千葉代協事務局